

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和五年四月十三日発行（毎月二回十三日発行）
定価 五〇〇円

第979号

高 知
道 會
書 跳 龍

第七十九卷

5

月 号

谷紅雀書

遊人五陵去寶劍直千金
分手脫相贈平生一片心

遊人五陵去寶劍直千金分手脫相贈平生一片心

岡崎綠水書

一徑梅香雲滿地半窓花影月籠紗

一徑梅香雲滿地半窓花影月籠紗
花影月籠紗

林立

岩河里華臨

廊脫于賊手並得歸京真卿比在平
至平

廊脫于賊手並得歸京真卿比在平

梅
川
桂
龍
書

舊
江
年
春
入

こうしるん
きゅうねん
江春
旧年に入る

蜀素帖

米芾

無逆。輿握古書同岸幘。淫朋嬖黨初相慕。灌髮洒心求易慮。翻々遼鶴雲中侶。土苴庭鳴那一顧。邇(業)來器業何深至。
 湛々具區無底沚。可伶一點終不易。枉駕殷勤尋漫仕。
与に古書を握り 岸幘を同じくす。淫朋 婢党 初めより相い慕い、灌髮 洒心 慮を易えんと求む。翻々たる遼鶴 雲中の侶。土苴 庭鳴 那ぞ顧せん。邇來 器業は何ぞ深く至れる、湛々たる具区 底沚無し。怜れむ可し 一点 終に易えず、駕を枉げて殷勤に漫仕を尋ぬ。

易憲翩、遼鶴雲中侶主苴
 在玆那一顧述業來若業何
 深至港、具區無底心可伶一默
 終不易枉駕殷勤尋漫仕

無逆。輿握古書同岸幘。淫朋嬖黨初相慕。灌髮洒心求易慮。翻々遼鶴雲中侶。土苴庭鳴那一顧。邇(業)來器業何深至。
 湛々具區無底沚。可伶一點終不易。枉駕殷勤尋漫仕。
与に古書を握り 岸幘を同じくす。淫朋 婢党 初めより相い慕い、灌髮 洒心 慮を易えんと求む。翻々たる遼鶴 雲中の侶。土苴 庭鳴 那ぞ顧せん。邇來 器業は何ぞ深く至れる、湛々たる具区 底沚無し。怜れむ可し 一点 終に易えず、駕を枉げて殷勤に漫仕を尋ぬ。

蜀素帖 米芾

蜀で織られた絹に書かれた自作の詩巻である。末尾に「元祐戊辰九月廿三日溪堂米黻記」とあり、元祐三年（一〇八八）に、当時、湖州の知事であつた林希の招きを受けてその任地に遊んだときに書かれたもので、米芾三十八歳の書である。荒い絹地にしかも烏絲欄が施されているので、書にいくぶんの気負いと慎重さがうかがえるが、線が澄みきつている。

梅
川
桂
龍
書

處
鄉
達
書
何

きこうしょ
何れの處にか達せん

福 原 曉 雲 書



幽花春に減ぜず
ゆうかはるげんぜず

福原曉雲臨

淫朋嬖黨初相



江西澄翠書

河村容舟臨

比其聖涼者哉
矣矣
法師者夙憶聰

聽聞矣矣
四時
窗明巾
日暖席

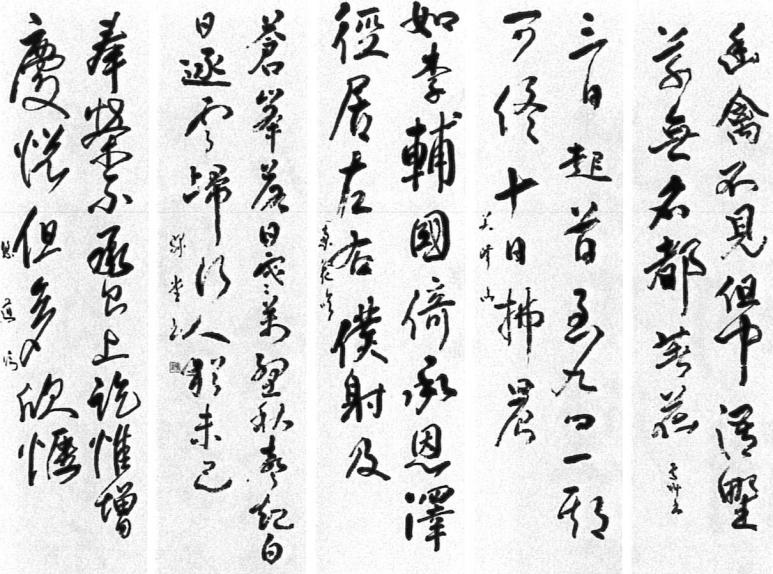
西內仁子臨

軍容為以曾不顧百察之側目之
何清畫櫻金之士哉甚似謂也
君子愛人以禮不聞姑息仁子临

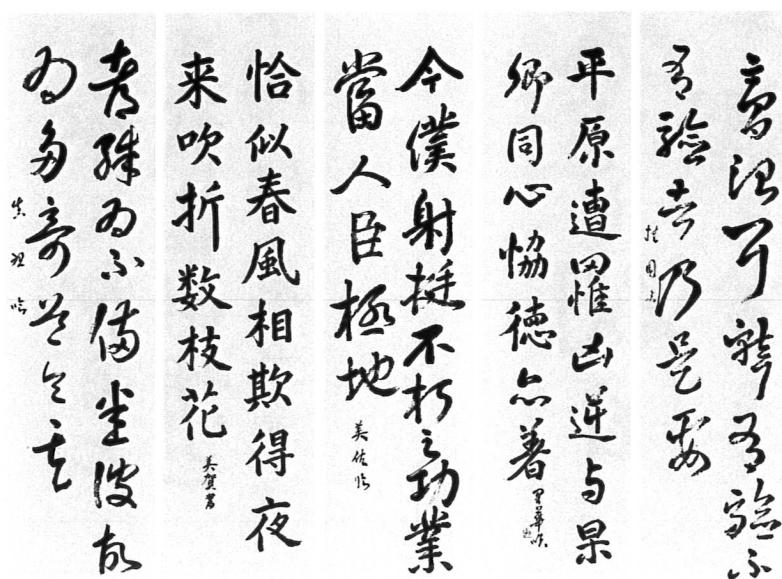
大井淳臨

曾不顧百察之側目
之何清畫櫻金

淳



伊吹悠道 深瀬綠堂 野中恵花 市原處艸



今井真理 大野美賀 別役美佐 岩河里華 大原桂園

条幅当選作品 前田秀華 選評

★天位

市原處艸君＝字々のめりはりが効果的で迫力を感じる。

中平美峰君＝余白を上手に生かし気持ちよく臨している。

野中恵花君＝手慣れた筆使いで佳作。

深瀬綠堂君＝二十文字を巧くまとめている。

伊吹悠道君＝大胆な筆致で躍动感あり。

★地位

大原桂園君＝いつもながらの書きつくりで意欲を感じる。

岩河里華君＝落ちつきのある線ですつきりしている。

別役美佐君＝原帖をよく捉え、臨書への姿勢が佳。

★人位

大野美賀君＝丁寧に書して明るい。

今井真理君＝十七帖を無理なく臨して、好感がもてる。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

4月の審査は23日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は高知城ホールです。
※審査終了後、龍跳展下見会の予定です。

路緑の樹街

中学一年課題 廣末幽念 書

世紀行界

の 羊
筆 毛

の子

日供

風元
よ

水
吉
白

お

と

小学一年・ようち・ほいく課題 市原處艸書

元

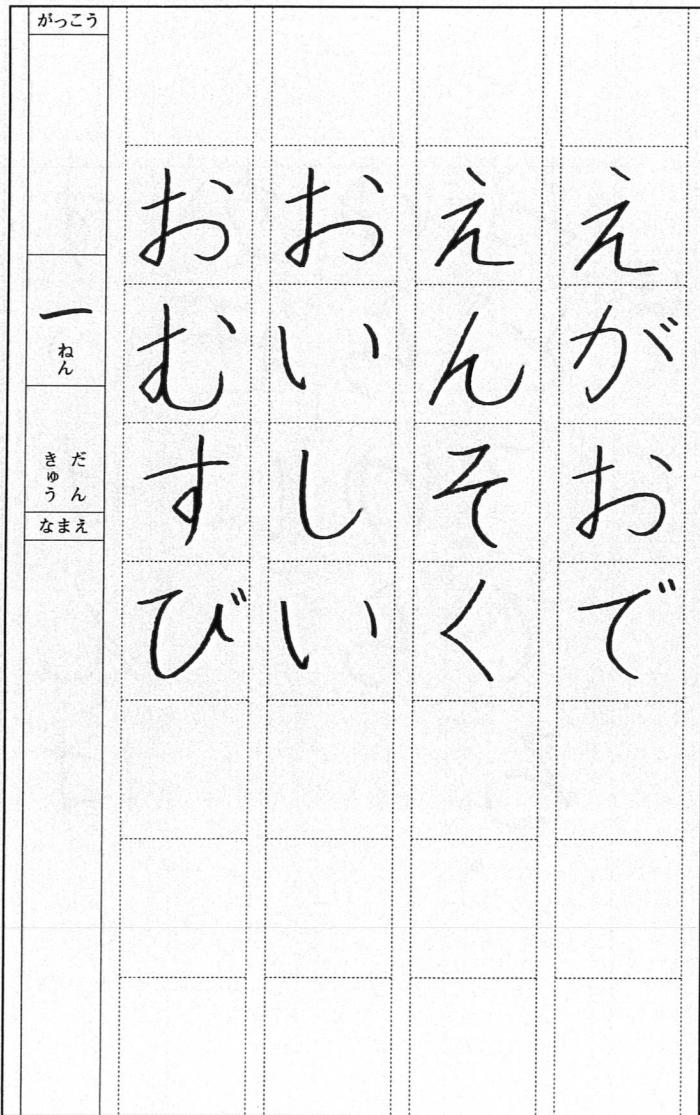
学校名	毎月半ばの一週間ほど、お
六 年	お父さんは仕事がいそがしくて、
級段	帰りがおそくなる。その代わ
氏名	り、お父さんが夕食に合わせ
	て早くに帰つてくる。それが
	お父さんウイークリーだ。

学 校 名	五年	級 段	氏 名	名前をつけてと任せられるな んて、初めてのことだ。これ までに自分で名前をつけたこ とがある生き物を思い出す。 お祭りのときによくつた、お となしい金魚。 それだけだ。
-------------	----	--------	--------	--

学 校 名	よ が 、 よ が 、 い た ん だ も ん 。	当 だ よ 。 本 当 の ち よ う ち	し た 。 「 お 母 ち や ん 、 」 本	の 子 の 声 が 近 づ い て き ま	遠 く か ら 、 元 気 そ う な 男	エ ン ジ ン を か け た と き
四 年						
級 段						
氏 名						

学校名		きつつきは、野うさぎ
三 年		
級段		
氏名		
		をつれて、ぶなの森にや つて来ました。野うさぎ 自分は、木の下に立たせると、 みきに止まりました。

がっこう	うを	たくさん	休ませて	じくを	たんぽ
二 ねん		さん	て		ほ
きゅう うん なまえ	く	の		し	ほ
	り		たね	すか	は、
	ま	え	に、	に	花
	す。	い			と
		よ			

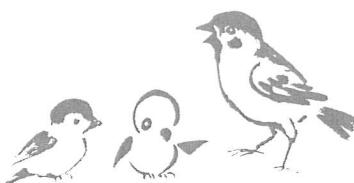


がっこう				
ほん	お ど	ゆ ら	か ぜ	す い
きゅう だ ん	つ	ゆ に	せ	ん
なまえ	て る。	ら		は

(お知らせ)

“あとがき”に掲載の通り、本年の秋季昇段試験から、“師範の部”が加わります。

また、書道研究会も再三行いますので、是非ご参加下さい。資格は問いません。
研究会日時は、その都度誌上でお知らせします。



【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師範 三千円
★準師範以下一般 二千円
★学生 一千円

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で

直接お申し込み下さい。

〒七八一—七四一一

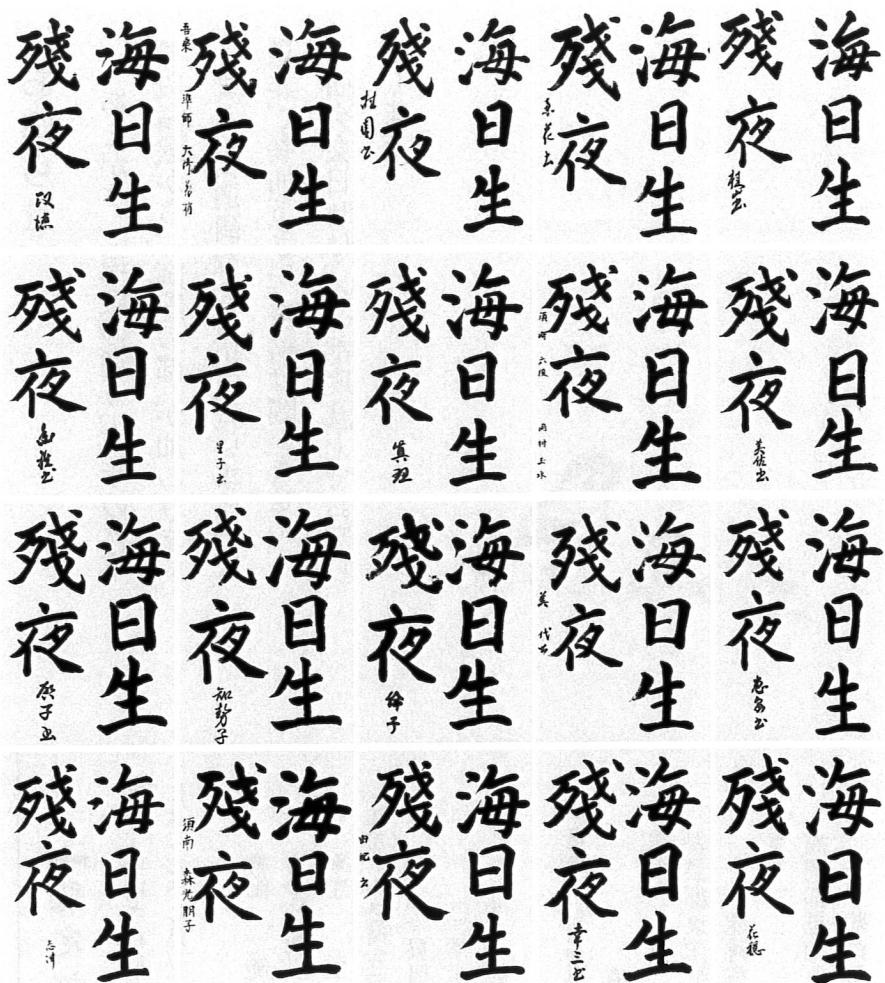
安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一—二三〇一

高岡郡越知町越知甲二二一七一一六

龍跳書道会 梅川桂龍



(一・二段目) 梅川桂龍 選評
桂山君||慎重な書態度で安定している。

恵花君||温和で伸びやかな線質がよい。

花梢君||筆力あり字々生きている。

政徳君||章法よく、安定した作。

美佐君||まじめな書、平常心の書でよい。

(二・三段目) 岡崎緑水 選評
玉水君||重厚な線で安定した作。

真理君||力味なく素朴な味わいあり佳。

星子君||丸い線で温和な作。

幽雅君||歯切れ良い線で作品が冴えている。

恵泉君||深みのある線で余白が活き佳作。

(三・四段目) 野島桂山 選評
美代君||やさしく真面目な作。

倫子君||氣負なく温和な作。

知勢子君||線質よく安定している。

啓子君||丁寧で大らかな作。

花穂君||筆力あり充実した作。

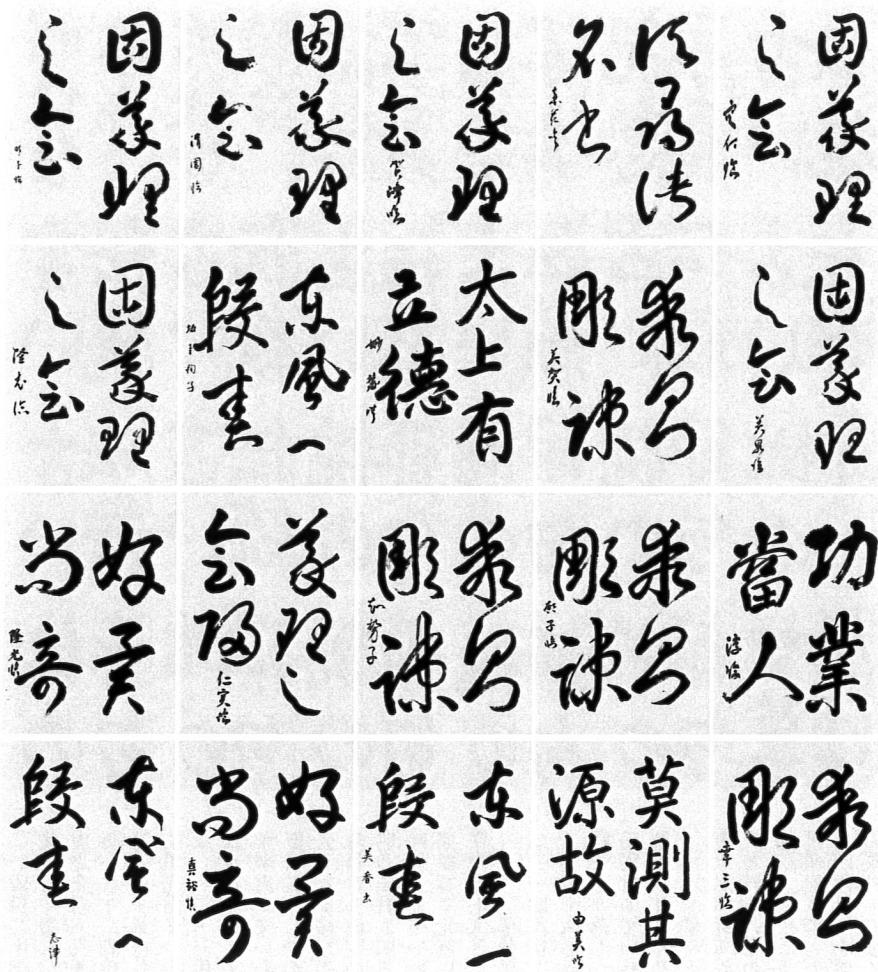
幸三君||堅実な書きぶりに好感がもてる。

(四段目) 西山極山 選評
由紀君||伸びやかで落ち着いた作品。

朋子君||正確な書き方で安定している。

志津君||清涼感のある作品で明るい。

落款に注意。



(一・二段目)

福原曉雲 選評

空仁君||練達の書。すばらしい線。
恵花君||大胆な動きで躍动感あり。

明るい佳作。

賀峰君||正統の用筆はゆるぎない。
清園君||今月作、呼吸長く、線に抑
揚有。老練な線質。

胆な作。

明子君||これまですばらしい線、大
きな作。

莫測其

美泉君||几帳面なまじめな作、ひと
つの作品になつてゐる。

源故

美賀君||字々流れよく力強い。
妙慧君||力強く運筆良し。

絢子君||明るく落ちついた作。

隆志君||線質がよく安定した作。

淳君||伸び伸びと力強い作。
啓子君||動き大きく筆力もあり。

知勢子君||流れ良く明るい作。

仁実君||伸び伸びとしていて明るい
作。

塚地桂峰 選評

(二・三段目) 廣末幽念 選評
美賀君||字々流れよく力強い。

妙慧君||力強く運筆良し。

絢子君||明るく落ちついた作。
隆志君||線質がよく安定した作。

淳君||伸び伸びと力強い作。

啓子君||動き大きく筆力もあり。
知勢子君||流れ良く明るい作。

仁実君||伸び伸びとしていて明るい
作。

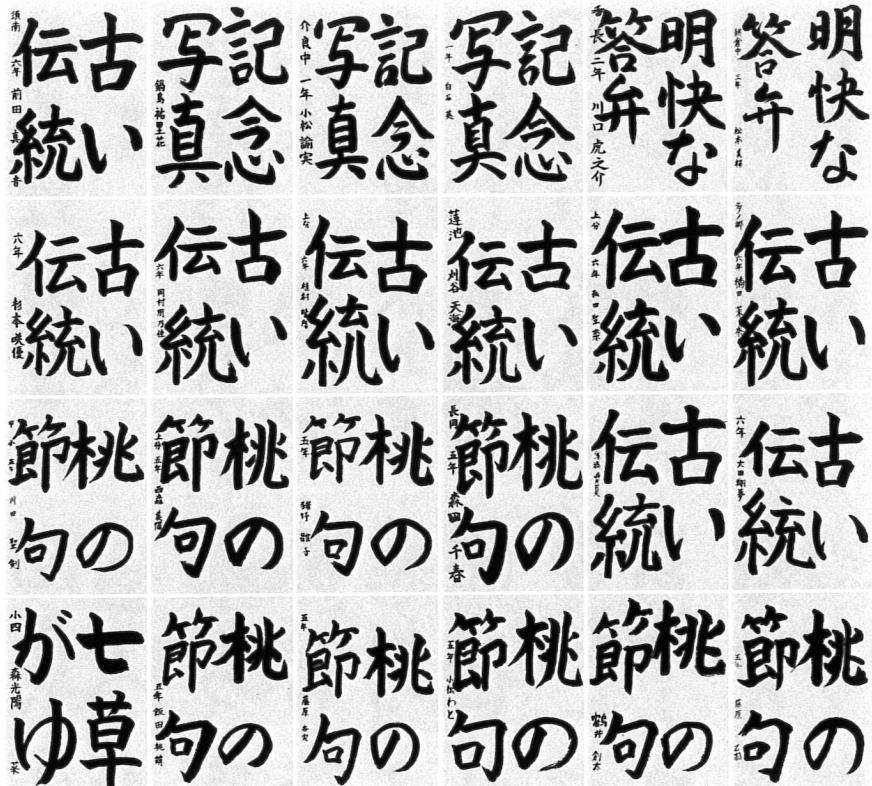
塚地桂峰 選評

(三・四段目) 岡林邦心 選評
美香君||流れよくて良い。

真裕君||書譜の特徴がでて良い。

志津君||落ちついて書けて良いが。

「風」の二画目が少し残念。



(一段目) 中学部

佐々木港花 選評

美桜君||柔らかく書いています。
虎之介君||真面目に書いています。

葵君||二段目の「念」「真」少し背を低くして下さい。
論実君||気持ちよく書いています。頑張って下さい。

祐里花君||一生懸命書いています。頑張れ頑張れ。
(一・二・三段目) 小学六年 大八木洋女 選評

真音君||良くまとめしっかりした作品です。

菜奈君||ていねいに書けています。
聖奈君||しっかりと書けています。

天海君||のびのび書けています。
晴陽君||漢字の形を調べて見ましょう。

朋乃佳君||明るい作品です。
咲優君||ていねいに書けています。

翔夢君||元気に書いています。
愛夏君||大きめ気持ちよく書けています。「古」の口

部分に注意して下さい。

(三・四段目) 小学五年 大原桂園 選評

千春君||大らかに書けています。
雛子君||落ちつきがあります。

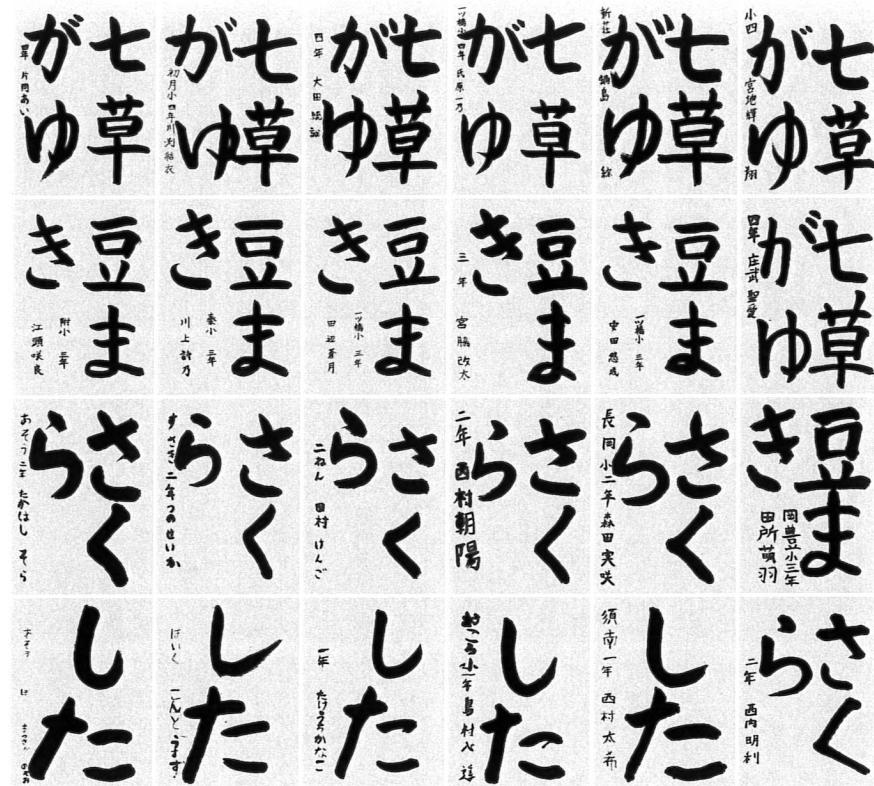
美陽君||ていねいに書けています。
聖剣君||まじめに書けています。

乙羽君||堂々としています。
創太君||元気があります。

わと君||のびのびしています。
杏実君||しっかりと書いて、よくまとまつた作品です。

桃萌君||ゆったり書けました。
(四段目) 小学四年 陽菜君||力強く明るい作品。

奥堂皓月 選評



(一・二段目) 小学四年

輝翔君 || のびのびとしつかり書けています。

綜君 || よくまとめています。

乃君 || 明るくのびと書けています。

誠君 || ていねいに書けています。

結衣君 || 筆よく立ち明るい作品。

あい君 || さわやかな作品。

聖愛君 || のびのびと書けています。

悠成君 || すなおで力強く書けています。

改太君 || 力強くしつかり書けています。

蒼月君 || のびのびと明るく書けています。

詩乃君 || ていねいに力強く書けていますね。

咲良君 || 元気よくまとまっています。

萌羽君 || 力強く元気に書けています。

(三段目) 小学三年

天野喜泉

選評

実咲君 || しつかりといねいに書けています。

朝陽君 || 力づよくていねいに書けています。

けんご君 || のびのびと明るく書けています。

せいいか君 || おちついてていねいに書けています。

そら君 || おおらかに、しつかり書けています。

明利君 || すつきりと形よく書けています。

(四段目) 小学一年

山崎旭峰

選評

太希君 || 大きく、げんきにかけています。

心遙君 || せんがきれいにかけています。

伽葉子君 || かたちよくかけています。

すず君 || げんきいっぱいにかけています。

硬筆優秀作品

久礼 松本紗亜弥
二宮有佳子

長岡 森田 千春
猪野 離子

浦ノ内 宮地 輝翔
一ツ橋 氏原 一乃

大谷北 山崎 流依
一ツ橋 安田 悠成

須南 前田 真音
一ツ橋 岡村朋乃佳

浦ノ内 中田 莉子
久礼 中平 千友

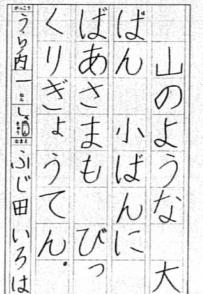
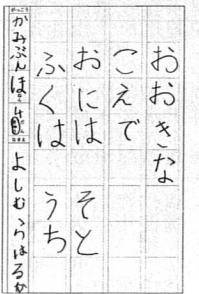
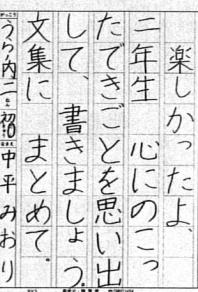
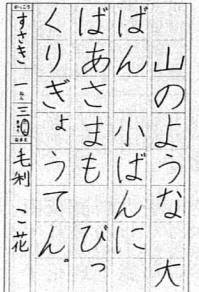
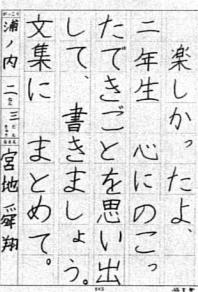
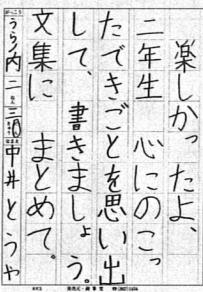
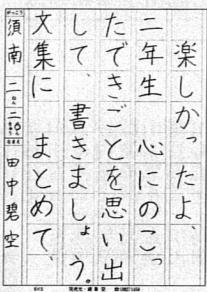
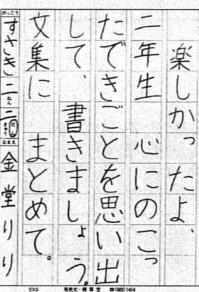
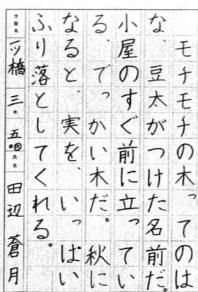
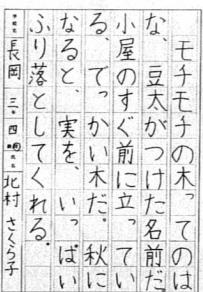
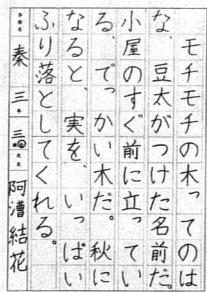
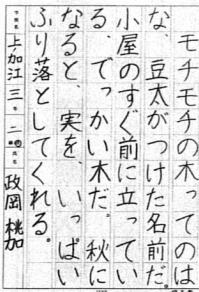
浦ノ内 寺田 淑
別府 藤原 杏実

一ツ橋 戸梶 愛加
土佐山 澤田 理



硬筆優秀作品

上ノ加江 阿漕 桃加
須南 田中 碧空
須南 毛利 太希
かみぶん よしむらはるか



一橋 田辺 蒼月
長岡 北村さくら子

浦ノ内 うらノ内 宮地舜翔
浦ノ内 うらノ内 中井とうや

浦ノ内 うらノ内 中平みおり
浦ノ内 うらノ内 正木芳尚

浦ノ内 うらノ内 森田わかな
浦ノ内 うらノ内 ふじ田いろは

第940回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

審査 前田 秀華

(※印写真版)

★推薦

★天位

※ 横伊深野市中原處
松岡浜弘奥堂田吹瀬中平原處
本本崎林田原田悠緑恵美處
世空洋邦賀皓仁峰月美道堂花峰艸
津仁堂心峰月美道堂花峰艸

★人位

※ 小 大 ※ 別役
大野美賀 池岡丸坂橋佐笠水中岩山大岡広岩大西田岡別原河原喜子華園
澤田本本竹原田城村崎平田木脇田石山山村林大西田岡別原河原喜子華園
芳沙宏碧祝江広紅康旭圭主雄洋佳秋竹千極和翠佐華園
春和子香子月入子華祥峰子山女月桜山施山子翠佐華園

★地位

久山旭須旭須南東山越須須礼田筆崎筆崎國洋田知南崎

審査 梅川 桂龍 ★師範

規定

中岡浜江岩深西弘岡大野野
平林崎西河瀬山田本原中島
美邦洋澄里綠極賀空桂恵桂
峰心堂翠華堂山峰仁園花山

久保地高橋利谷横山桂
氏原幽雅高橋由美志華
高橋櫻花芳美泉志華
吉永光百百合花芳美志華
山川藤坪山原内倫朱鳳子翠合
川鎌倉山本原志春葉歩鳳子翠合
片岡政德吉永光百百合花芳美志華
大崎花政徳吉永光百百合花芳美志華
別役美佐吉永光百百合花芳美志華
久山旭須波旭佐久山旭須波
筆崎國洋田知南崎國洋田知南崎
河矢奥水大八塚市原容峰皓紅洋桂
市原容峰皓紅洋桂
舟臣月子女峰艸

旭須仁須吾山上壅久安佐越旭山久越旭越山久高山吾高旭池吾
筆南淀崎桑田加川礼芸川知筆田礼知筆田礼知田桑知筆川桑

★準師範

小

山氏大山高門佐林山岩野横西田山岡天池西壅丸吉堅桑桑知別役
崎原崎本橋田竹中崎山山森村西田野内田田田田田田田田
旭美紫恵桜江綠紅竹美桂令和春雄喜芳仁碧宏深清智子美園子
峰泉陽歩芳子月翠風山喜華泉子草山泉春子泉子美園子

窪野川市 ★五段

多ノ郷旭山吾大香久
多ノ郷見大野筆田桑野見
大香久見

武田政村幽雅子 ★六段

大香久見
芝西平大松高萩田中
田井桂千明朱羽和子
春芳香草施子鳥花子

旭旭香筆北 ★三段

須南礼越南國室鷹窪久
須南窪川戸ノ川巢

岡坪野島杉澤内美代 ★四段

須南窪川戸ノ川巢
須南窪川戸ノ川巢

久須南高知郷 ★二段

須南窪川戸ノ川巢
須南窪川戸ノ川巢

漣市川美光朋由香子紀 ★一段

須南窪川戸ノ川巢
須南窪川戸ノ川巢

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★三級		高知 ○川崎志津		東洋 ○小松悦枝		南國 田山中英男	
★四級		審查 福原 晓雲		六級編入 仁淀川 後藤和美		六級編入 仁淀川 山中あや	
★新規		審查 福原 晓雲		高知 ○川崎志津		高知 ○川崎志津	
隨意		審查 福原 晓雲		高知 ○川崎志津		高知 ○川崎志津	
★準師範		大河村容舟		大塚洋峰桂洋峰		大塚洋峰桂洋峰	
★五段		岡吉門田北野雁高平山別岩山大山池西西山大山橋井西役崎崎中村森本嶺野原智仁芳令羽花子子子		堅田清園氏原美泉丸田宏子泉子		佐竹江月琴華	
大塚洋峰桂洋峰		岡吉門田北野雁高平山別岩山大山池西西山大山橋井西役崎崎中村森本嶺野原智仁芳令羽花子子子		堅田清園氏原美泉丸田宏子泉子		佐竹江月琴華	
★六段		審查 廣末 幽念		大野美妙賀山川百合横山友香		高橋桜風芳華	
高橋桜風芳華		審查 廣末 幽念		大野美妙賀山川百合横山友香		高橋桜風芳華	
★四段		審查 塚地 桂峰		久保地初惠岡本美水		小笠原広山西森啓助	
吉村久美子		審查 塚地 桂峰		久保地初惠岡本美水		小笠原広山西森啓助	
★一段		審查 伊吹悠道		大野美妙賀山川百合横山友香		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 伊吹悠道		大野美妙賀山川百合横山友香		山崎隆志濱田幸子	
★二段		審查 井上勢子		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
吉村久美子		審查 井上勢子		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★三級		審查 村田啓子		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 村田啓子		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
★初段		審查 松本絵代		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
吉村久美子		審查 松本絵代		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★九段		審查 川崎志津		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 川崎志津		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★八段		審查 岡林 邦心		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 岡林 邦心		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★七段		審查 市川 美香		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 市川 美香		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★六段		審查 林 真裕		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 林 真裕		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★五段		審查 朝倉 松本		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 朝倉 松本		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★四級		審查 川崎志津		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 川崎志津		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★三級		審查 朝ヶ丘 橋田夕苅		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 朝ヶ丘 橋田夕苅		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★二年		審查 香長 川口虎之介		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 香長 川口虎之介		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★一年		審查 朝ヶ丘 橋田夕苅		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 朝ヶ丘 橋田夕苅		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★特待生		審查 介良 朝ヶ丘		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 介良 朝ヶ丘		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★九段		審查 白石 小松		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 白石 小松		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★八段		審查 上分 蓮池		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 上分 蓮池		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★九段		審查 多ノ郷 橋田茉奈		久保地初惠岡本美水		山崎隆志濱田幸子	
吉村久美子		審查 多ノ郷 橋田茉奈		久保地初惠岡本美水		高橋桜風芳華	
★八段		毛筆六年		毛筆六年		毛筆六年	
吉村久美子		毛筆六年		毛筆六年		毛筆六年	
★八段		小学部		小学部		小学部	
吉村久美子		小学部		小学部		小学部	
○印は昇級		中学部		中学部		中学部	
吉村久美子		中学部		中学部		中学部	

第873回 毛筆成績

○印は昇級

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

★四級 長岡 ○宮脇治太	★三級 長岡 ○島村心遥	★二級 多ノ郷○太田朋希	★一級 長岡 押岡息吹	★初段 上池川 うめばらみらい	須崎 須崎ノ内 正木芳尚	須崎 須崎ノ内 田村さゆき	★二段 須崎 須崎南 西村太希	審査 山崎 旭峰	もうひつ一年 ★二段 須崎 須崎南 毛利こ花
○やまむらみおり おひさま ○はしだかほ	○森光れんたろう おひさま	吾桑○松坂のぞみ 植村晴陽	★九級 多ノ郷○太田朋希	上分○吉村はるか	須崎 須崎ノ内 多ノ郷	審査 山崎 旭峰	もうひつ ようち・ほいく ★九級 長岡○大谷いちか	多ノ郷 ○森光りいな	★七級 長岡 大谷いちか
附属 長岡 二宮有佳子 立石大翔	★八段 長岡 上分 久礼	★九段 吾桑 松本紗亜弥	★九級 多ノ郷○太田朋希	蓮池 久礼 市川笑梨	須崎 須崎ノ内 多ノ郷	審査 江西 澄翠	硬筆六年 ★初段 須崎 須崎ノ内 多ノ郷	十級編入 須崎 須崎南 田中にこ	★新規 上分はしだいちか
大谷北 上ノ加江 松丸 仁々	★二段 須崎 須崎 上分 くぼ田愛生	★四段 須崎 須崎 上分 くぼ田愛生	★五段 浦内 浦内 浦内 くぼ田愛生	越知 浦ノ内 浦ノ内 浦ノ内 くぼ田愛生	越知 浦ノ内 浦ノ内 浦ノ内 くぼ田愛生	越知 和田陽真莉 和田陽真莉	★七段 越知 和田陽真莉	○印は昇級 審査 山崎 旭峰	硬筆六年 ★初段 須崎 須崎ノ内 多ノ郷
甲浦 越知 川田 片岡 聖劍女那	★七段 長岡 長岡 長岡 長岡 長岡	★八段 長岡 長岡 長岡 長岡 長岡	★八段 長岡 長岡 長岡 長岡 長岡	須崎 須崎 須崎 須崎 須崎	須崎 須崎 須崎 須崎 須崎	須崎 須崎 須崎 須崎 須崎	★九段 久礼 久礼 久礼 久礼 久礼	審査 森本 寿山	硬筆五年 ★九段 久礼 中平千友

第673回硬筆成績

○印は昇級

★初段

吾桑 中越悠守

こうひつ

硬筆五年

★特待生

審査 森本 寿山

長岡 久礼

★九段

浦ノ内 森田 千春

浦ノ内 宮本世花

浦ノ内 塩見仁良那

浦ノ内 日浦靖和

浦ノ内 田中良那

浦ノ内 猪野仁

浦ノ内 西森美穂

浦ノ内 安井風葵

浦ノ内 岡本大陸

浦ノ内 片岡絢知

浦ノ内 川田聖劍

浦ノ内 甲浦

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 

高知市南宝永町14-18
TEL (代) (882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。





矢野峰臣氏



浜崎洋堂氏

この度は師範の認定をいただき誠にありがとうございました。
これも偏に出間先生と大八木先生のご指導と教室の皆様の励ましのお陰だと心より感謝申し上げます。
心新たに真摯に書に向き合い精進してまいります。これからも諸先生方には、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

亂瀑界蒼崖松風吹雨急
石廊空無人高寒不能立

この度は師範に認定をしていただきまして、誠にありがとうございました。平成二十五年、岡本志峰先生に師事して十年、熱心にご指導下さり感謝いたします。また、龍跳会に携わる諸先生方、諸先輩、書友の参考・推薦・当選作品の書、選評を見るのが楽しみで参考になります。深い書の道、まだやつと入口に辿り着いたところです。今後は認定に恥じないよう楽しみながらつくり努力をして行きたいと思います。今後とも関係の皆様のご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

亂瀑界蒼崖松風吹雨急
石廊空無人高寒不能立

(出品票)

(新準師範紹介)

のり代
5年
5月
規定

地
名

氏
名

段
級

のり代
5年
5月
隨意

臨は出典名

氏
名

段
級



岩崎竹山氏



小野山美喜氏

竹影掃階塵不動
月輪穿沼水無痕

この度は準師範の末席に加えていただき誠にありがとうございました。
龍跳書道会に入会して八年、福原曉雲先生をはじめ弘田賀峰先生の熱心なご指導のお陰だと心より感謝しております。
これからも日々努力を重ね頑張つてまいりますので今後ともご指導の程をよろしくお願い申し上げます。

努力もあわ方本筋
ゆきちゆれ我弱

この度は準師範に認定していただきありがとうございました。
これも岡本先生の熱心なご指導と遅くまで共に学んでくださった教室の皆様のお陰だと心より感謝しております。
これからも御指導の程よろしくお願い申し上げます。

毛筆の部



朝倉中学校 三年

松本美桜

この度は、特待生に選んで頂きました。コロナ禍と受験勉強で大変でしたが、頑張って続けてきました。最後に大きな喜びをいたしました。習わせてくれたおばあちゃん、御指導頂いた深瀬先生に心から感謝申し上げます。

朝ヶ丘中学校 二年

堅田菜那羽

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。私は、保育園の年中の時から毛筆をはじめ、中学二年になつた今ようやく特待生になる事ができました。ここまで長い期間、毎週通うのは大変でめんどくさい時もあつたけれど、すごく分かりやすく教えてくれる先生のおかげで楽しく毛筆を続ける事ができます。これからも習った事を無駄にせず、より一層がんばっていきたいと思います。

上分中学校 一年



朝比奈美空

今回特待生に選んでいただきありがとうございます。硬筆と同じく、小学一年生の時から始め、昇段できなかつた事もありましたが、たくさん書いて、特待生になれた事ができます。石川先生、今までありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

硬筆の部



久礼小学校 六年

市川笑梨

今回は、特待生に選んでいただきありがとうございます。私は、一年生のときから字がうまくなりたくて、こうひつを始めました。中学生になつても、きれいな字で勉強をしていきたいです。六年間、親や先生に感謝しています。

本当にありがとうございました。

(新特待生紹介)

のり代
5年
5月
毛筆

校名
保学年
年

氏名
段級
級

のり代

5年
5月
硬筆

校名

氏名

段級
級

久礼小学校
六年

薦田もこ

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございました。
私は一年生の時、こう筆を始めました。きれいな字を書いて周
りの人にはめられるのがうれしくて続けてきました。
大人になつてもきれいな字を書き続けたいです。

私は、小学生の頃から一生けん命がんばつてきました。友達や家
族に字をほめられると、とてもうれしかったです。特に浜田先生に
ほめられると、もつときれいな字を書きたいとほめられるたびに思
いました。
浜田先生の字は、とてもきれいです。教えて方も上手で私に優しく
教えてくれてありがとうございました。
中学生・高校生・大人になつても、ていねいに文字を書くように
心がけていきたいです。



一ツ橋小学校
六年

岡村朋乃佳



上分小学校
六年

弘田聖奈

この度は特待生に選んでいただきありがとうございました。
一年生から硬筆を習い「特待生になれたらいいな」と思っていました。
それが今、特待生になることができ、本当に嬉しく思います。
中学生になつても、ていねいな字を書くよう、意識していきたい
です。



久礼小学校
五年

中平千友

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございました。
私は、保育園の年長の頃から、こう筆を始めました。
お姉ちゃんに追いつけるように、一生けん命がんばつてきた
ので、とてもうれしいです。
これからも、字をていねいに書いていきたいです。
本当にありがとうございました。

臨書の段階的学習法

①形臨けいりん：手本の文字の形を忠実に写すことを通して、文字の形態を学ぶ臨書方法。写実的臨書、客観的臨書とも呼ばれます。初学者が初めに学ぶ臨書方法です。

②意臨いりん：手本とする古典のもつてゐる筆意・精神性に重点を置いた臨書方法。形臨を学んだ後に行うのが一般的で、主観的臨書とも呼ばれ、形臨と対比的な言葉として使用されます。

③背臨はいりん：手本を見ないで手本を再現する臨書方法。臨書したものと手本とを比較することで、形臨・意臨で見落としていた点や自身の癖、欠点を知ることができます。

④倣書ほうしょ：手本の臨書を踏まえたうえで、手本の書家あるいは作品の書風に依拠して新たに作品を書くこと、またはその作品。臨書を終えた後、創作の前段階に当たるとされています。

(墨281号より)

連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田亘心

龍跳書道会

振替口座番号
01690-3-31925

電話 (〇八八九) 三五一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (〇八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原暁雲

電話 (〇八八七) 二九一二六五〇番

編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話 (〇八八九) 四二一一〇六七番

送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

須崎市大谷二〇四

〒785-0055

野中恵花

電話 (〇八八九) 四七一〇七二一一番

あとがき

3月24日、審査会の後、総務会が開催され、令和4年決算、令和5年事業計画が承認されました。

決算では、収入から支出を差引き8万円の剩余金となりました。が、龍跳誌、龍跳出品、昇段級受験者数すべてが減少してきています。これは、主に会員の減少に起因するもので、今後の厳しさが予想されます。会員の減少は深刻で、5年前からでも120名減少し、今は47名ほどになっています。毎年24人のペースで減少していることとなります。

皆さんの周りには、書道に興味を持ち、機会があれば始めてみたいと思う方もいらっしゃるのではないかと思つか。

ぜひ増やしていきたい。できれば600人台を確保したいと思いますがいかがでしょうか。みんなで声を掛け合いで、口コミで進めれば、必ず少しづつであっても広がっていくと思うのですが…。

事業計画では、秋季昇段級試験に師範の部を加えることが決定し、一般の部と同じく春と秋の年2回実施することとなりました。(今年の秋から実施されます。)

又、審査会の午後、特別な行事の入らないときは、書道研究会を開催することとなりました。これらはその都度龍跳誌の中でお知らせしてまいります。

会員誰でも参加できます。お一人で書道の勉強をされている方も是非ご参加下さい。

月例競書課題

月例作品送り先	保育	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日
													締切日	
〒783-0081 南国市山四九〇 西山極山宛	こ え か さ	お と こ い	水 音 父 母	そ よ わか 葉	子供の日 風	羊毛の筆	世界紀行	緑の街路樹	任 意 任 意	郷書何處達	任 意 任 意	五月二十日 締切 六月二十日 締切		

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は手料不要)

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

〈例〉 12冊 Ⓐ+Ⓐ=290円×月数

17冊 Ⓐ+Ⓑ=360円×〃

30冊 Ⓐ×3=630円×〃

◎会費と龍跳誌手料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分

誌代 ○円 / 手料 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
須崎市東古市町二二一六 電話(六八九)四二一〇二四四 (有)笠岡印刷所	龍跳書道会 電話(六八七)二九一二六五〇	福原曉雲(本部) 安芸郡東洋町河内三〇四 電話(六八七)二九一二六五〇	中平美峰 江西澄翠 野島桂山 福原曉雲